

最近の活動報告

2008年12月6日 第17回神田川サミット-東京の川と文化「川筋を歩けば東京がわかる」に参加

法政大学外濠校舎-基調講演は陣内秀信先生による「変化に富む神田川の水辺風景」。つづいて神田川ネットワークの市橋綾子さんのコーディネイトにより、「みどりの善福寺川を愛でる会」「江戸東京の川再発見実行委員会」「川と水辺を楽しむプロジェクト」「江東区の水辺に親しむ会」の団体の活動報告がありました。なお当日は神田川ネットワーク編集「神田川再発見」の出版記念パーティもひらかれました。



東京新聞出版局より 定価：1,429円

2008年12月6日 「千代田美化ウォーク&隣人祭り」にてEM団子投入

千代田区社会福祉協議会ちよだボランティアセンター主催のイベントに参加協力。飯田橋の東京区政会館前の広場に午前11時集合。「ゴミを拾って、街をきれいに、EM団子で、川をきれいに、1時間歩いて、私もきれいに、最後はみんなで隣人祭り！」が合い言葉。大神宮コースでは飯田橋駅西口広場からEM団子300個、三崎神社コースでは新三崎橋から300個、あいあい橋から200個を投入。晴天にもめぐまれ、参加していただいた皆様、スタッフありがとうございました。(参加者、スタッフ約100人)



東京区政会館前の広場



新三崎橋よりEM団子投入

<http://www.chiyoda-suika.or.jp/>

ホームページでは本会の活動報告、スケジュール等最新の情報を随時更新いたします。また川の簡単な紹介、橋の紹介などのページもございます。一人でも多くの人に日本橋川、神田川を身近に感じて頂き、私たちの活動をご理解、ご協力していただけるよう充実したサイトにしていきたいと考えております。たくさんのアクセスお待ちしております。



トップページ



スケジュールページ



川・橋の紹介ページ

日本橋川・神田川がきれいな川に生まれ変わるようにぜひ本会にご加入いただき、日本橋川・神田川の浄化と環境改善にご協力ください。

年会費(会則規定)

- 町会・商店会・区民サークル等の団体…¥5,000
- 企業等の法人…¥10,000
- 個人…¥1,000



NPO法人  
日本橋川・神田川に  
清流をよみがえらせる会

定期会報・第2号(2008.12)



吉報 NPO法人格取得しました。

2008年11月13日、東京都より認証を受け東京法務局にて登記をし、12月1日よりNPO法人として発足することになりました。



速報 ホームページ開設しました。

2008年12月15日よりホームページ開設いたしました。本会の活動を一人でも多くの方に知っていただきたいと願っております。

※ NPO 法人許可番号 20生都管法特第1309号 ※

役員一覧です。地元の町内会、地元企業の混成部隊です。宜しくお願い申し上げます。

- |      |       |                     |
|------|-------|---------------------|
| 理事長  | 林 勇   | [千代田区富士見地区町会連合会会長]  |
| 副理事長 | 藤本 健  | [前千代田区神保町地区町会連合会会長] |
| 副理事長 | 丸山 正彦 | [前千代田区神田公園地区連合町会会長] |
| 副理事長 | 高木 茂  | [千代田区観光協会会長]        |
| 理事   | 清水 隆  | [株式会社日建設計 執行役員]     |
| 理事   | 熊井 實  | [千代田区錦町一丁目町会会長]     |
| 理事   | 高橋 優樹 | [株式会社大塚商会 総務部次長]    |
| 理事   | 松田 秀明 | [ホテルエドモンド 総支配人室長]   |
| 理事   | 石戸 秀明 | [株式会社クリエ(事務局)]      |
| 監事   | 大山 恵子 | [千代田区神保町三丁目町会婦人部長]  |
| 監事   | 室橋幸三郎 | [前千代田区飯田町町会会長]      |
| 特別顧問 | 大塚 実  | [株式会社大塚商会 相談役名誉会長]  |



URL <http://www.chiyoda-suika.or.jp/>

私たちに夢がある

特別顧問 大塚 実



2年前の12月に名橋「日本橋」保存会との共同事業として千代田区と中央区のご支援のもと日本橋川にEM菌活性液の投入を始めました。目の前を流れる日本橋川の水質を浄化し、泳げるような清流を復活・再生したいという思いは今も少しも変わりません。むしろ日本橋川だけでなく神田川やお堀を含めて千代田区の水辺環境を改善していきたいと考えています。水辺には人が集まるといいます。かつて川やお堀は子供たちの水遊び場だったでしょう。美しい水面を取り戻し、心いやされる場所を創成したい。是非未来を担う子供たちのふるさと作りのためにもこの事業をつづけていきたいと考えています。

3年目の本気を

会長 林 勇



本会も今回2008年11月13日付をもって東京都より認証を受け登記をし、12月1日よりNPO法人として出発することとなりました。ひとえに、本会をささえる千代田区各地区の町会・地元企業のご支援と千代田区をはじめ区関係部署、各出張所、また千代田区社会福祉協議会等、多くの行政のご支援、多くのボランティア団体のご協力の賜と深く感謝しております。本会の活動の基礎を固めたところで、いよいよ3年目を迎えます。これからも長い継続的な運動になると思いますが、千代田区の水辺の環境再生を目指して共に歩んでいきましょう。よろしくお願い申し上げます。

# 千代田区内のEM活性液、EM団子放流・投入マップ 2006~2008

本会の設立前から、投入をはじめた地域です。日本橋川と神田川が分流する地点でもあり、川の流れが一番よどんでいます。  
2008年6月にはブリッジキャラバンを実施。

	投入個数(個)	投入日(年.月.日)
新三崎橋	8,000	2006. 1. 15
	3,000	2006. 10. 21
	5,000	2008. 12. 24
三崎橋	2,000	2007. 7. 26
あいあい橋	300	2008. 3. 21
	4,000	2008. 7. 18
	400	2008. 12. 6
水道橋	2,000	2008. 6. 25
後楽橋	2,000	2008. 6. 25
小石川橋	2,000	2008. 6. 25



水道橋にてEM団子投入

## EM活性液製造プラント

2006年12月11日からEM活性液を10トン投入しています。2008年6月19日からは8トンにし、2トンは市ヶ谷濠に運んでいます。



10トンタンク



2008年6月にブリッジキャラバンというより地域の地域安全パトロール活動にあわせて実施。秋葉原事件の直後でもあり、秋葉原地区全体がピリピリとした雰囲気であったが、地元昌平小学校4年生の参加もあり、参加していただいた皆様には大変感謝しております。

	投入個数(個)	投入日(年.月.日)
昌平橋	2,500	2008. 6. 16
万世橋	3,500	2008. 6. 16
和泉橋	2,500	2008. 6. 16
美倉橋	2,500	2008. 6. 16

牛込濠のアオコ流出対策として実施しています。アオコが発生する春・夏・秋にボランティアの参加を受け、文字通り人海戦術で牛込濠に投入しています。

	投入個数(個)	投入日(年.月.日)
牛込濠	6,000	2007. 7. 26
	15,000	2007. 9. 20
	15,000	2007. 10. 4
	15,000	2008. 4. 16
	15,000	2008. 7. 24

※また牛込濠では、東京水上倶楽部主催のイベントにてEM団子投入のご協力を受けました。



牛込濠にてEM団子投入(Eボートを使用)

市ヶ谷濠の西端の市ヶ谷濠公園からEM活性液を週1回(だいたい木曜日の朝)2トン投入を始めました。2008年6月19日から投入量は、11月末現在48トンになります。毎回堀留橋のEM活性液プラントからトラックで運んでいます。



2007年6月に千代田区役所新庁舎お披露目にあわせて宝田橋から投入。富士見小学校の児童も環境学習として参加してもらいました。2008年7月にブリッジキャラバンを実施。社会福祉協議会主催のパレード終了後、多くの方に参加していただきました。

	投入個数(個)	投入日(年.月.日)
俎橋	2,500	2008. 7. 3
宝田橋	3,000	2007. 6. 26
	2,500	2008. 7. 3



EM団子投入は本会の活動とは別に、神田川船の会でも乗船会実施時にご協力いただいています。



昌平橋にてEM団子投入

2008年6月にブリッジキャラバンとして実施。一ツ橋から投げ始め、ゾロゾロ歩きながら神田橋で終了。一つの橋だけの飛び入り参加者もあり、助かりました。約40人参加。

	投入個数(個)	投入日(年.月.日)
一ツ橋	2,000	2008. 6. 18
錦橋	2,000	2008. 6. 18
神田橋	2,000	2008. 6. 18